

正しい耳標装着は、牛の不快感、生産者へのけが等のリスクを抑え、耳標脱落の防止につながります。
また正しい位置に装着された耳標は、最も長く使い続けることができます。

耳標装着時の牛の頭部の固定

耳標の装着時に、牛が頭部を動かすことは、予期せぬ結果をもたらすことが多くあります。
人間と牛の両方に事故の危険を増し、また正しく耳標を装着することが困難となります。
正しい位置に耳標を装着するには、装着前に牛の頭をしっかりと固定することが重要です。

耳標装着器の確認

装着器のピンがしっかりと固定されていることを確認し、ぐらついている場合は固定してください。
摩耗又は破損している場合は、新しいピンに交換してください。 また装着器にメス耳標とオス耳標が
しっかりと固定できることを確認して、ハンドルを軽く握り、オス耳標の先端部がメス耳標の
キャップの中心にくるかどうかの確認を行って下さい。 もしも中心からずれている場合は、
ピン又は装着器の交換をして下さい。

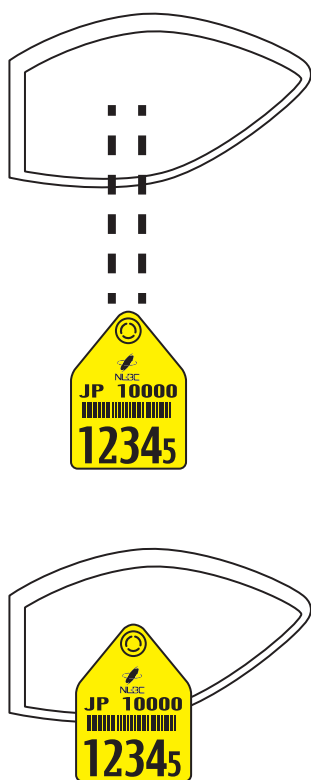
耳標装着の箇所

耳標は、なるべく耳の中心部辺りに軟骨と軟骨の間に装着して下さい。

耳標装着後の確認

耳標の装着後約 1 週間は、耳に感染や皮膚の変化が無いか確認をして下さい。
もしも変化が認められる場合は、最寄りの地域センターに連絡の上、耳標を取り外し、完治後に再発行請求した
耳標を装着する必要があります。

正しい装着の位置



悪い装着の位置

